

2022 年度卒年次生アンケート報告

1. 調査概要

卒年次生を対象として「教育環境の満足度」「学びの支援の満足度」「学びの満足度」「学位授与方針の達成度」についてアンケート調査を実施した。

- 調査対象：2022 年度 文学部 卒年次生
- 実施方法：Google Form による WEB アンケート
- 実施期間：2023 年 2 月 12 日～3 月 31 日
- 回答率：86.1%（対象者 462 人・回答者 398 人）

本報告では選択式設問について結果を報告する。

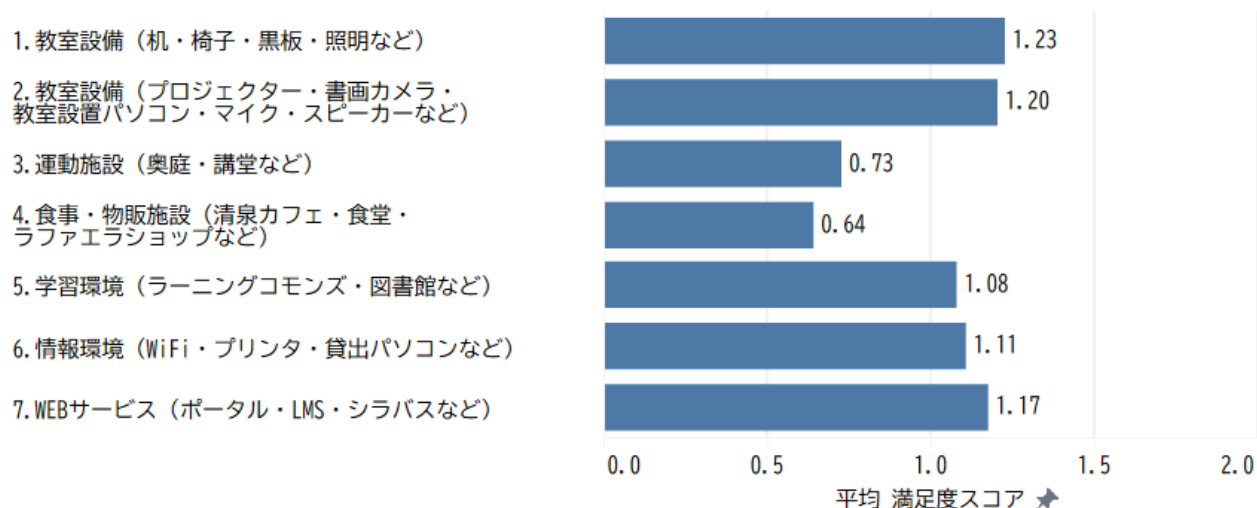
2. 設問・選択肢・分析の概要

- 教育環境の満足度：教室設備（什器）・教室設備（IT）・運動施設（講堂）・食事物販施設（学食・カフェ）・学習環境（ラーニングコモンズ・図書館）・情報環境（Wi-Fi・プリンタ・貸出 PC）・WEB サービス（LMS・ポータルサイト）の 7 項目について、[とても満足/満足/どちらともいえない/不満/とても不満] の 5 段階で回答。分析においては回答を-2 から 2 までの整数値（満足度スコア）に変換し、平均を算出。
- 学びの支援の満足度：奨学金制度（金額・規模・広報）・留学国際交流支援（学科の留学制度・国際交流センターの相談）・外国語の課外学習支援（語学講座・試験補助）・正課外の資格取得支援（学内講習・試験補助）・正課外の学習支援（清泉 PBL など）・学修支援（学科の助手や TA など）・情報環境利用支援（パソコン利用相談など）・課外活動支援（サークル・委員会・ボランティア活動など）・学生生活支援（履修・学業・生活上の悩みの相談など）・キャリア支援（就職相談など）の 10 項目について、[とても満足/満足/どちらともいえない/不満/とても不満] の 5 段階で回答。分析においては回答を-2 から 2 までの整数値（満足度スコア）に変換し、平均を算出。
- 学びの満足度：カリキュラム・シラバスの記載・個々の授業内容（教養科目）・個々の授業内容（専門科目）・成績評価・教員との関わりの 7 項目について、[とても満足/満足/どちらともいえない/不満/とても不満] の 5 段階で回答。分析においては回答を-2 から 2 までの整数値（満足度スコア）に変換し、平均を算出。

3. 結果

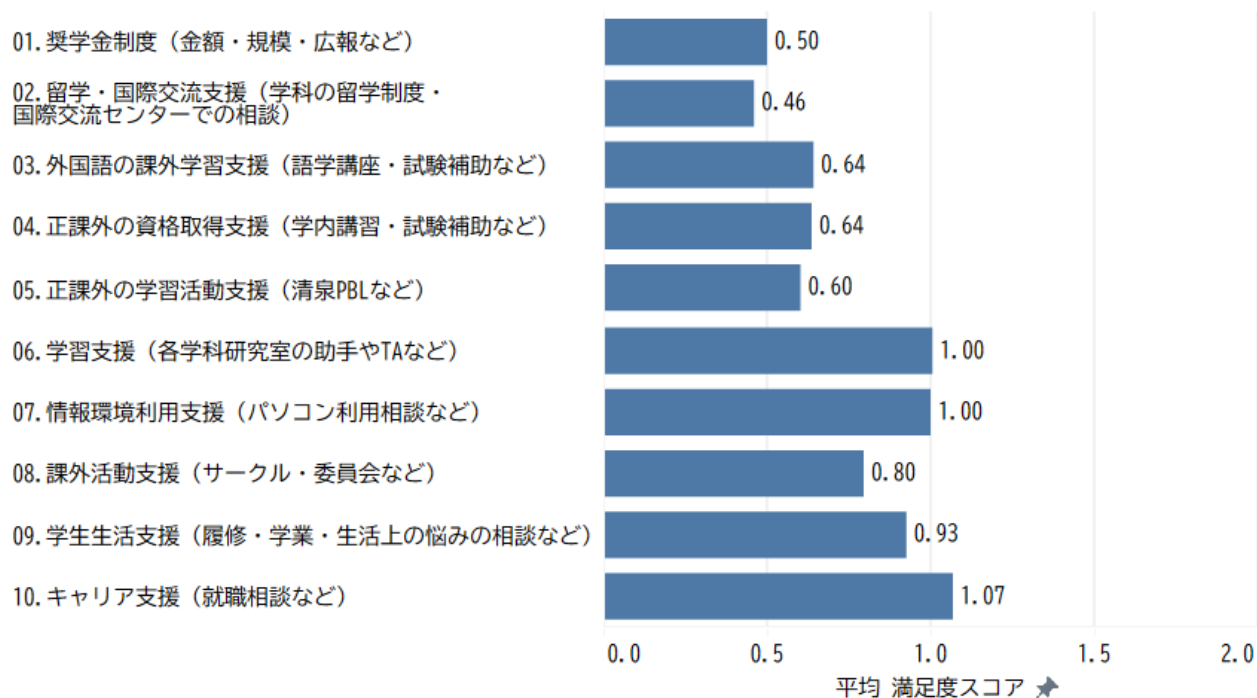
3.1. 教育環境の満足度

運動施設・食事物販施設の満足度は、他の項目に比べて低かった。これは在学生のアンケートとほぼ同様の結果であった。



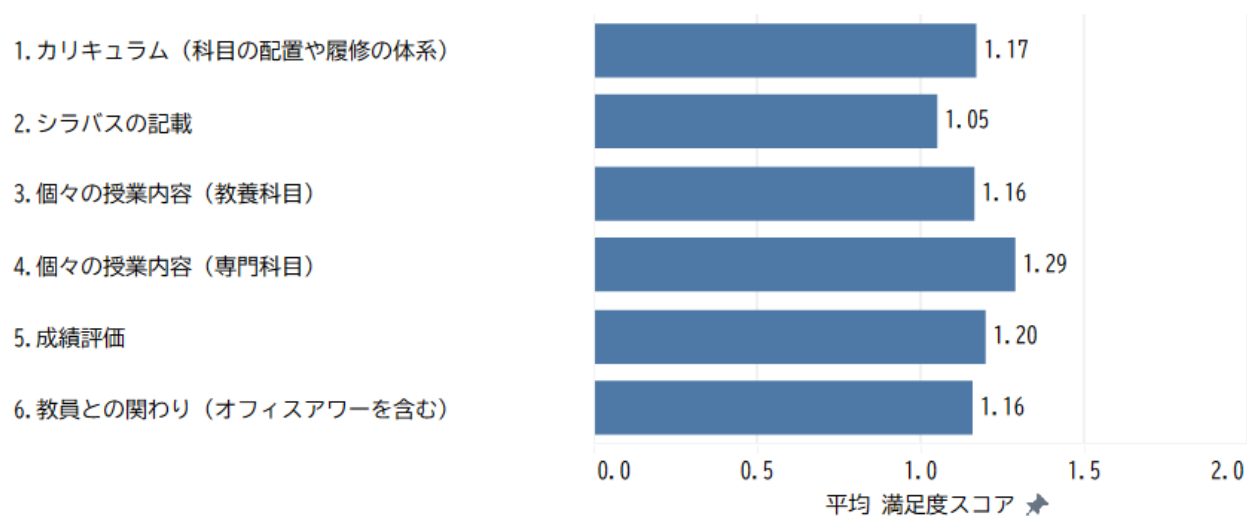
3.2. 学びの支援の満足度

奨学金制度および留学・国際交流支援への満足度は低かった。学習支援・情報環境利用支援・キャリア支援の満足度は、他の項目に比べると高かった。



3.3. 学びの満足度

専門科目の満足度がもっとも高く、シラバス・資格科目の満足度が低かった。



4. 今後の課題

今回の結果は、昨年の結果とほぼ同じであった。教育環境・学びの支援・学びのいずれにおいてもおおむね卒業生は満足していると考えられるが、一方で満足度の低い項目も見られる。これらについては自由記述の結果、および在学生に対して行っている学生アンケートの結果を踏まえ、大学として改善を図っていく予定である。

以上